



LIONS NEWS

Lions Clubs International 330-A

2017 January Vol.4



新年を迎えて

ライオンズクラブ国際協会330-A地区
ガバナー 村木 秀之



新年あけましておめでとうございます。
「光陰矢の如し」 今期早くも半年が過ぎました。昨年は各クラブ並びにメンバーの皆様には大変お世話になりました。今期後半も皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

さて今期アクティビティスローガンとして「100周年 誇りを胸に 飛躍させよう ライオニズム」を掲げました。今期前半の最大の事業として10月29日に行われました「薬物乱用防止パレード」におきましては、多くのメンバーの方々のお力をお借りして準備から当日までつつがなく無事成功裡に終わることができました。会員増強という目的も含め、ご家族やご友人の方々にご参加いただきライオンズクラブの活動を知っていただけたのではないのでしょうか。メンバー皆様のご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。

本年2月23日に予定されております東日本・熊本復興支援「お笑いライブ」につきましても引き続きご協力をお願いいたします。後期のキャビネットが進めるその他の項目では、「会員増強」、「LCIF 献金への強力なお力添え」、購入から11年を経過した「キャビネット事務局移転案件」など、まだまだ沢山ございます。また、キャビネット会議におきましては重要案件もあり、各委員会において慎重な審議を重ねております。また、第63回年次大会に向けて準備も進めております。本年の大会テーマは「越」(こす) 新世紀へといたしました。次なる山を目指して皆様と共に一致団結邁進して参る所存です。よろしくお願いいたします。

結びに、本年も皆様のご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

INDEX

表 2	新年を迎えて ガバナー 村木秀之
P01	クラブアクティビティ報告
P04	330-A Leaders Interview 女性リーダー編
P08	330-A Leaders Interview 薬物乱用防止教室の実践編
P12	キャビネット関連報告・委員会セミナー等告知
P13	チャリティお笑いlive告知・2017.6.世界大会告知
P14	2017.4.第63回年次大会予告・周年一覧
P15	今後の主な行事予定・編集後記 2016-17広報情報委員会メンバー紹介

クラブアクティビティ報告

奉仕活動の原点であるクラブアクティビティをご紹介します。
魅力あるこれらのクラブアクティビティは我々ライオンズメンバーの誇りです。

チャリティカラオケ大会

13R2Z東京清瀬LC

10/26(水)



「清瀬けやきホール」(市民会館)を一日中貸切り、第1回チャリティカラオケ大会を開催した。参加希望者は109名と盛会であった。参加費から参加賞と景品代などの諸経費を差し引いてチャリティ収益が202,311円あり、このファンドを地域奉仕に有効に利用するべく今後理事会で協議していく。メンバー全員とサポートメンバーの準備・応援で大会は大成功となった。

テーマ:地域交流
於 清瀬けやきホール



(レポート:東京清瀬LC L福島章吾)

犯罪被害者支援 街頭募金

7R3Z東京光が丘LC

12/3(土)

10:00~16:00豊島区東池袋に於いて、東京光が丘LCは公益社団法人全国犯罪被害者



支援ネットワークと、練馬区軟式少年野球連盟北東リーグの8チーム、約70名の選手達と共に全国犯罪被害者支援街頭募金を行った。今年で7年目の街頭募金は、「犯罪被害に遭われた方やそのご家族が、1日でも早く安心した生活を取り戻せるように」との思いのなか、経済的な支援を目的に行われている。当日は今井第2副地区ガバナーも駆けつけ、多くの少年野球選手と共に募金の協力を呼びかけた。師走の青空のもと「犯罪被害者支援の募金に、ご協力よろしく

テーマ:社会福祉
於 豊島区東池袋



お願いします」の爽やかで力強い声が、響き渡る街頭募金であった。 集計募金額292,421円 (レポート:広報情報委員会)

福祉まつりにバザー出店

12R1Z東京調布LC

12/4(日)



12月4日(日)調布市社会福祉協議会主催の福祉まつりにおいて、バザーで出店し、会員の農園で収穫されたみかんやキャベツ、大根のほか、シクラメンや会員提供の雑貨などを販売しました。収益は社会福祉協議会へ寄付しました。

テーマ:社会福祉
於 調布市社会福祉協議会主催 福祉まつり



(レポート:東京調布LC 会長 L宮澤千昭)

献血呼びかけアクティビティ

テーマ：献血
於 新宿西口献血ルーム前

8R1Z東京豊新LC

12/4(日)



東京豊新LCでは、新宿西口献血ルーム前にて、年6回の献血呼びかけアクティビティを実施しています。この日も新宿地区のボーイスカウト21名の子も達・スタッフと一緒に約1,000個のポケットティッシュを配布しながら、献血の呼びかけを行いました。2年前には新宿エリアの他クラブと合同でデジタル・サイネージ(電子管版)を寄贈し、献血活動をサポートしました。上半期の



呼びかけはこの日で終了し、下半期は2、3、4月に予定しています。
(レポート：東京豊新LC 会長 L高木千明)

薬物乱用防止教室

テーマ：青少年健全育成
於 町田市立山崎小学校

12R2Z東京町田クレインLC

12/15(木)

12月15日(木)に、「ダメ。ゼッタイ。薬物乱用防止教室」を町田市立山崎小学校で開催しました。



6年生56名を対象に、当クラブから樋口会長、薬物乱用防止認定講師の川越L、同じく講師の幹事小林Lの3名で奉仕活動を行いました。
昨今の著名人の薬物所持・逮捕のニュースを子ども達も知っている模様で、会場が静まり返るほど小学生たちも必死で耳を傾け、中にはあまりの恐ろしさに涙を浮かべている子どももおり、薬物乱用の怖さを十分理解できた様子でした。
来月も町田市立町田第一小学校で教室開催を予定しており、引き続き薬物に手を出してしまう若者がいなくなるよう、子ども達の明るい未来を見守っていかねばならないと改めて実感した薬物乱用防止教室でした。(レポート：東京町田クレインLC 幹事 L小林直人)



クリスマス家族例会

テーマ：地域交流
於 吉祥寺東急REI

12R1Z東京三鷹LC

12/16(金)

年内最後の例会は吉祥寺東急REIにて、クリスマス家族例会を行いました。納涼家族例会に引き続き、「くるミュージックサロン」の方々



にお越し頂き、第一部では「ライオンズクラブ100周年記念奉仕チャレンジ」の「青少年の参加を促そう」の категорияで企画・立案をし、三鷹市在住の学生さんたちに因る「三線・ピアノ・サクソ」の演奏を拝聴しました。なかなか聞きこたえがありました。
第二部では講師の方々に大人のクリスマスメロデーでJAZZの名曲やアップテンポな曲を披露して頂き、様々なアレンジにちびっこ達も舞台前で興味津々で見ている様子は微笑ましいものでした。最後には「100周年記念誌」に掲載する写真



を参加者全員の笑顔で撮影しました。
2017年7月からライオンズクラブ国際協会100周年を迎える節目の年となりますが、メンバー全員が「We Serve(我々は奉仕する)」を再認識し、新たな時代を進んで行こうと感じた例会でした。
(レポート：東京三鷹LC 計画委員会 委員長 L坂本純一)

文化活動育成に対する交流支援

テーマ：青少年健全育成
於 西東京市立保谷小学校

13R2Z東京田無LC

12/21(水)



暮れも押し迫る12月21日(水)、西東京市立保谷小学校に於いて6年生の諸君と約4時間にわたり、造形活動を楽しむことが出来た。90cmと180cmの角材と丈夫な輪ゴムで自由な発想のもとに、色々な作品が生まれ1月の展示会に合わせて大勢の市民の皆様にご披露するとの



こと。青少年育成事業の一つとして交流支援を行うことが出来た。
(レポート：東京田無LC 会長 L鷲塚 誠)

糸魚川市火災支援募金活動

テーマ：復興支援
於 西葛西駅

5R2Z東京江戸川南LC

12/27(金)



12月22日(木)に発生した糸魚川市大火災の報を聞き、我クラブ会長L井桁秀夫の呼びかけの下、東西線の西葛西駅で募金活動を行いました。募金額の415,695円は、すぐさま糸魚川LCへ送金しました。
(レポート：東京江戸川南LC 会計 L根津万寿夫)



「第10回ドレミファダンスコンサート」に向けて!

10R1Z東京表参道LC

1/7(土)

テーマ：障がい者福祉
於 東京体育館メインアリーナ

「第10回ドレミファダンスコンサート」を2017年6月10日(土)、東京体育館メインアリーナにて開催します。前回、同じく東京体育館で行われた「第9回ドレミファダンスコンサート」のダイジェスト版の動画が、YouTubeで御視聴頂けます。是非御覧ください。
(レポート：東京表参道LC 幹事 L左近聖子)

YouTube <https://www.youtube.com/watch?v=4S8kCK92zkQ>



東京都多摩障害者スポーツセンター支援

テーマ：障がい者福祉
於 東京都多摩障害者スポーツセンター

9R2Z東京レスキューLC

1/8(日)



多摩障害者スポーツセンターにおいて恒例の「新年餅つき大会」が実施されました。東京レスキューLCは障害者支援(障害者レスキュー)の立場から4年目の参加となります。今年はメンバーの元力士も参加し、杵餅のデモを行い、その後みんなで餅をつきました。当クラブは「雑煮」担当で500人分大鍋2杯、会場では「ろう和太鼓」も出演し楽しい新年を迎えました。



(レポート：幹事 L高橋長生)

東京昭島LC 新春たこあげ大会

テーマ：青少年健全育成
於 多摩川緑地くじら運動公園

13R1Z東京昭島LC

1/15(日)

東京昭島ライオンズクラブが青少年健全育成活動の一環として協力・協賛した「第56回新



春たこあげ大会」が2017年1月15日(日)、多摩川緑地くじら運動公園(昭島市)において開催され、子ども204人、大人262人の総勢466人が参加しました。昭島市および教育委員会、各自治会と協力し、壊れた凧の修理、凧を高く上げた子どもへの優秀賞として記念品の寄贈、飲み物の提供をおこないました。
子ども達は自作した凧を干支の酉にちなんで大空高く上げ、親子での思い出作りおよび地元



団体の大人たちとコミュニケーションを図り楽しいひと時を過ごしました。
(レポート：広報担当 L関 飛雄一)

クラブアクティビティの記事に於いてメンバーなどの呼称は、投稿の記実文を優先します。よって統一されていない箇所がありますが、ご理解お願い致します。10月26日~1月15日開催のアクティビティを掲載しています。

女性リーダー育成編

テーマ:これからのライオンズ、女性リーダーを育むために



◆16-17年度のライオンズ国際協会の動きとして

福岡国際大会で、グドラン国際第2副会長が選出され昨秋来日した際にも、「日本の女性会員増加については満足している、今後女性のリーダーを育む仕組みが大切」と熱く語っていた。近年様々な場面で女性リーダーの登用、実績が顕著になり、活躍が目目されている。これらの点を踏まえ、330-A地区において2016年7月に発行した地区ニュースのキャビネット構成員一覧に掲載されている女性メンバー（RC・ZCを除く）にご出演頂き、自らの志と熱意、経験、そして様々な意識の変化等のお話を頂き、これからの女性リーダー像、その育む仕組みを探ってみた。



グドラン国際第2副会長

1月13日 金曜日 13時10分～14時50分 事務局にて

◇出席メンバー：L阿部 かな子・地区FWT副コーディネーター(ピースLC)
L江端 貴子・女性参画・レオ・ライオネス委員長(数寄屋橋LC)
L河合 悦子・東日本・熊本復興支援特別委員長(みやこLC)
Web参加：L小川 晶子・FWTエリアリーダー(東日本)(ウィルLC)、
L鈴木 令子・地区FWT副コーディネーター(蒼天LC)

ファシリテーター：広報情報委員会 委員長 L赤尾 嘉晃
撮影：広報情報委員会 副委員長 L吉岡 晋
：広報情報委員会 オブザーバー Lあらい だいすけ
総務・設営：広報情報委員会 副委員長 L後藤 裕文



L阿部 かな子
地区FWT副コーディネーター(ピースLC)

① ライオンズに入会したきっかけ

L阿部 (2009年入会)

仕事上のお付き合いで、メンバーを紹介された。小学校からカトリック系で奉仕することに抵抗がなく、父、親戚がロータリアンで奉仕団体への理解があった。女性が活動できるクラブだというお誘いが背中を押した。

L江端 (2008年入会)

都議会議員の支援者からの勧めで入会。地域活動の勉強になると紹介された。女性のみならずLCに入会。カラオケ大会や毎年練馬区へ珍しい桜の苗木を1本贈るアクティビティなどを行い地域に根差していた。

L河合 (1984年入会)

84年ころは女性会員が正会員として認められていない時代。主人の「なんでもいいから入会を」の誘いで登録、関東ライオネスに所属した。奉仕の理解のない中でライオン歴がスタートした。

L小川 (2003年入会)

その当時、練馬LCには女性会員が入れないので女性クラブを別につくるという事になり宇田川元地区Gが父(故加藤正見PID)に相談され、家族も反対・本人の意思にかかわらず2期18か月期間限定で会社からウィルLCへ貸し出されました。クラブ内選挙にて第3副会長に選出。3年後CN5周年の会長。良き仲間もでき貸出期限が来てもメンバーであり現在に至る。

L鈴木 (1995年入会)

新宿北LC第1号女性会員。その後女性メンバーが増え、役員、アクティビティに女性ならではの役割を積極的に受け持ち、女性が参加することで多様性に繋がった。入会理由は仕事のみではなく社会貢献をしたい、他の世界を見て成長したいと考えたからです。

② クラブ会長時代等の取り組み

L阿部

「楽しく絆を深め、ともに汗をかく」を目標に月1回例会で会えるワクワク感を大切に。東日本大震災へ細く長くのアクティビティを目標に太陽光発電機を贈り現在も発電し、稼働

中。また、スポーツを通して本気で立ち向かうアスリート支援を中心に、オリンピック、パラ、デフリンピック候補などの若手スポーツマンを応援し、目標に向かってがんばる若者の支援を今も展開している。昨年は、本アクティビティで全国青少年育成アクティビティ・コンペティション最優秀賞(一般も含めたネット投票)を頂いた。

L江端

女性だけのクラブで地域に根差したアクティビティを継続。人数が少ない割にはボーリング、カラオケ、ゴルフ大会、福祉バザーと地域住民とのふれあい感を大切に。副幹事ではこれまでの日常的なLC活動から飛び出し、世界とのかかわりや、そもそも奉仕とは、LCの歴史など原点について積極的に勉強させてもらった。



L江端 貴子
女性参画・レオ・ライオネス委員長
(数寄屋橋LC)

L河合

LCは1917年に設立されたがメンバーは男性のみで、1987年の台北における国際大会で初めて女性の入会が認められた。1988年関東ライオネスクラブのメンバーであった女性たちが日本で最初の女性のみで構成される「櫻ライオンズクラブ」を結成し、認証された。1992年会長を務めたが、ライオネス時代からファンドレイズに活発な面があり、自らの会長時もかなり大規模なチャリティゴルフ、継続されなかったが、250名のチャリティダンスパーティーを開催、東京みやこLC会長時もやはり200名を超えるチャリティクリスマス会を開催した。いずれもクラブの主たる奉仕活動、青少年育成のための資金獲得事業であった。

L小川

2006年第5期会長として薬物乱用防止ポスターコンテスト開催、地域障害者施設への継続アクティビティ、「ダメ絶対」だけではだめ」啓蒙DVD作成。詳細はクラブHPアーカイブをご覧ください。

<http://www.tokyowill-lionsclub.org/ayumi05.html>

L鈴木

会員数が9,000人から大幅に減少してきた時代でした。なぜ会員が減り続けるのか、ライオンズの年会費を従来から半額にしました。金銭の奉仕から額に汗をする、時間の奉仕へ切り替えました。また自クラブを主体とする、時代に合った奉仕を必要としている方に喜んでもらえる活動へ変化させました。新潟地震で三条LCへ緊急物資を運んだこと、盲導犬育成募金活動、献血運動、老人ホームの慰問等が中心となりました。

③ キャビネット役員(ガバナー)・委員長等になって経験・感じたこと



河合 悦子
東日本・熊本復興支援特別委員長(みやこLC)

＊経験の浅いメンバーでもキャビネットに出向できる時代だからこそ自クラブの活動にきちんと参加したうえで、キャビネットへ出る意義を理解する必要があると感じました。

＊委員長になると、自身の役割を明確にして目標の設定を行い、引っ張って行く緊張感があります。「LCに入会した志、誇りとは何か」を何度も確認して、世の中の現状を見据えて一歩前へ進むことを意識しました。

＊メンバーの8割が昭和を生きてきた先輩方で、「女は黙ってついて来い」の文化の中で女性が認められるには時間がかかる。「女性だから、男性だから」と言われなくなった時に本当に女性の力が発揮される時が来ると思います。

＊視野を広げるためにも、お声がかかった場合に躊躇せず役職を経験した方が良いと思う。知らないRの諮問会議、クラブ例会に出席して様々な運営を経験、活動内容を知り新しい自分を見つけることが出来た。

＊日本で初めてZCになった時は、クラブ内で投票があり選出された。キャビネット会議で背広の中に1名女性という孤独感があった。Cabとクラブとを繋ぐ運営などで助言、応援をしてくださる先輩もいて、その経験がのちのガバナーへの道へとつながっていく。

＊古い慣習をクリーンにすることへの抵抗があり、傷つくことが多くあった。自クラブ内で女性が出向することへの理解を深めることが重要であると感じている。

＊リーダーになること、成し遂げることは、様々な事柄を受け入れて、耐えて、そして感謝という気持ちが自然と出るようになり、自分が少し育ったことを経験できます。

＊入会前に父のライオンズ活動と長年キャビネット役員の方々を至近距離から垣間見、ここだけは避けたいと思っておりました。初めてキャビネットに参加したのが、自クラブにローテーションできたZCでした。ZCにはマニュアルがありますので勉強し先輩に習い同期に支えられ無事終わりました。その後副委員長1回委員長4回の経験は大変貴重な時間で、ガバナー・委員会委員・執行部に感謝しております。今もその委員会に関わった方々との交流が続き、温かく人間的に成長させて頂いていると感じています。

＊FWT(家族及び女性チーム)が活動を開始して2年が過ぎました。問題はFWTがいまだに認識されて浸透していないことです。しかしながら今期はFWT task force として会員増強だけではなく、女性や家族会員を中心とした奉仕活動を展開し、地域での役割を果たしてきました。今後は女性が積極的にLCを学び、リーダーシップを発揮する機会を得るように奨励していきたい。行動のターゲットを絞り能力、経験を基に将来のリーダーを育成することが大切だと思います。



小川 晶子
FWTエリアリーダー(東日本)(ウィルLC)

④ リーダーになるための準備と心構え

＊リーダーに、自分から手を上げてなる、人に乞われてなる、二つのタイプがあると思います。前者にしても周りからの応援があることは間違いのないでしょう。後者については見込みがあるから声をかけてもらえ、そこで挑戦する気持があることが大切だと感じています。準備ができてからリーダーができるのは限りません。服に、立場に合わせて、心身が育つという面も多々あります。望まれてリーダーになったとすると自身が納得できる結果を出したい、この機会を活かして行きたいと思うことが重要です。

＊そんなに準備をしている人はいない。立場、環境が整ってきたときに勉強をして進んで行けば良い。

＊役に立つがどうかわかりませんが、なんでも与えられたら「ハイ、喜んで」と引き受け、一生懸命に走り、やり続けることがリーダーになる環境だと思います。半面頑張っていると「リーダーになりたいのか」と思われることがやる気をそぐ要因となります。それを目指しているのではなく、役目を全うして成長したい自分がいるのです。

＊役職はある日突然、拝命いたしますので、準備や心構えなどまったく出来ていませんでした。ポジションによりリーダーシップの形も違いますし、丁寧に役職を理解し全うするのみです。国際協会のホームページ日本語版には役職をサポートする資料が多数掲載されており尚且つ日々進歩しております。絶対のバイブルです。国際協会のルールを学び変化に順応していくこと。ですから誰でも、いつからでもリーダーになれます。

＊日本のライオンズでは2015年～16年度の女性会員の割合は25%に達しましたが女性のリーダーの割合は4%です。東洋東南アジアで女性のリーダーは20%、全世界では30%です。YCE来日生でヨーロッパ方面から来ている学生の話によ

ると女性がフルタイムで働くこと、社会奉仕に参加することは当たり前との話でした。これからの日本は男性の協力が必要です。残業を失くし、飲み会で情報交換する風習を失くし、早く家庭に帰り、女性と共に家事・育児・介護を行えば、女性の負担も少なくなる。女性が社会、奉仕に参加しやすい環境にするには、男性の理解が大切であり、女性もまた高学歴を利用した潜在能力を発揮出来る良い機会が到来していることに気が付く時期です。

⑤ 女性(だれも)が活躍できるライオンズとは

＊活躍とは、お互いが認め合う気持ちだと思っています。クラブをオープンにして誇りを持って外部発信(SNSなどを利用)していけば、大きな連携が生まれてきます。広報活動は自クラブで行い、日本、世界へ広げていくと様々なゲストとの出会いの機会が増え、心広く認め合う心が育まれ、活躍の場が広がります。

＊誰もが活躍できるためには、男女両者の意識改革が一番です。また「和」の心が大切で、嫉妬や小競り合いを繰り返す起すのも、無くしていくのも日頃の意識で変わります。女性自身が見えない壁のことを言わなくなり、与えられた役、乞われた職務をやってみようと積極的を持ち続け、受け入れる意識改革ができたなら、誰もが活躍できるライオンズになるでしょう。

＊女性は母性本能が働き、奉仕の精神が備わっております。1人1人の力は小さくても団結し思いを共有し、具体的・測定可能・実行可能・現実的・期限付きで目標と行動計画をリーダーが明快に立て協力し合えば誰でも楽しく目標に向かえます。女性というより一個人の人格を信じ、偏見を持たず活躍の場を共有できる組織を形成されたい。

＊どんな奉仕活動が求められているか:男性とは違った女性の直感で、自分が得意とすることに焦点を合わせれば、自信に繋がりが容易に奉仕が見つかります。

＊女性がどんなプロジェクトを好むか:男性と女性が双方向で話し合い、男性と女性がバランスよい奉仕活動を模索する。

- ＊広範囲なプロジェクトよりローカルなもの:身近に喜びを感じられるような家族が参加しやすい奉仕・子供も参加できる奉仕・資金の獲得よりも額に汗をする労働奉仕・時間の奉仕。
- ＊より魅力的に他者を惹きつけるライオンズ:会員同士の発言に耳を傾け(傾聴)どんなことをやりたいかを知ることが大事。
- ＊ハードルを高くせず理想より現実的なもの、見えるライオンズ:女性が生まれながらに備わっている、ぎわめて自然に身につくスキル「ソフトリーダーシップ」(協力、こころの知能指数、関係構築に関するスキル)を活用する。
- ＊多くのメンバーは、チャレンジ精神に対して自分で枠を作ってしまう。LCは非日常を体験、活躍できる場です。「自分が変身できるかも」と、ワクワク感を持ち続けられ、皆に機会、幸運が訪れると思います。
- ＊家庭地域、会社、LCでの自分、またクラブ、委員会、330Aキャビネットで意見を交換する場合、相違するのは当たり前です。最終的に判断する場合にLCには100年の歴史を支えてきた国際ルールがあります。今後、Wall(壁)にぶつかった時にこそ原点に回帰して熟考すれば、誰にでも活躍の場が与えられると思います。



鈴木 令子
地区FWTコーディネーター(蒼天LC)

結びに

LCは出会いの場です。100周年を迎える今、奉仕の原点、メルビン・ジョーンズ氏の心意気、志に立ち戻る時です。何のためにLCに所属しているのかを自問自答して意識改革して行動する。男女も関係なくメンバー皆で力を合わせ行動に移せば運動は大きくなり、皆が幸せになります。

ライオンズクラブは、永久に不滅です。「We Serve」



2017.1.11.330-A Leaders Interview 薬物乱用防止教室の実践編

テーマ:薬物乱用防止教室実施状況について



青少年健全育成事業の柱の一つである薬物乱用防止教室が多くのクラブで実施され、またこれから始めようとしています。これまで様々なクラブで本教室は多くの情報を工夫して分かり易く伝え、理解してもらえるよう運営されてきました。今回、東西5クラブの実施のきっかけや内容をお話いただき教室の実施状況を共有し、今まで以上に受講者(子ども達・保護者・市民)が、関心と理解を深める内容にするとともに新規アクティビティとして始めるクラブへの情報提供のため座談会を開催しました。

■入会年数と取り組みについて

- ❖葛飾LC(L館 親光)入会22年目、2001年薬物乱用防止講師認定、2004年会長期から新規アクティビティとして薬物乱用防止教室を始め、今では講師育成の先生を務める。
- ❖江戸川東LC(L茅島 純一)入会18年目、2005年会長、昨年10.29.日比谷野外音楽堂での薬物乱用防止教室講師を務める。江戸川区40校の教室運営のリーダー的存在。

- ❖世田谷LC(L進藤 義夫)入会9年目、2011年会長、現在小学校2校で寸劇中心に活動中。寸劇練習例会を導入し、メンバーを巻き込む方法など活性化のアイデアが豊富。
- ❖調布LC(L宮本 和実)入会9年目、現在第1副会長、入会時から教室運営に携わりPTA、学校との太いパイプを持つ。誰でもできる講師を目指し標準化作戦実施中。
- ❖八王子稜東LC(L橋本 秀一)入会17年目、2008年会長、熱い想いをこめ講師を務める稜東きっての情熱派。児童に事前アンケートを取る手法は、真剣な受講への第一歩。

① いつ頃から始めたか、開催のきっかけは



L茅島 純一(江戸川東LC)

葛飾LC:

2004年の会長期、自ら能動的に動き、新規アクティビティとして始まった。実施までは、寺田Lの教室運営を見学。学校、生徒、講師が一体となりアクティビティを作り上げている姿勢に感動し、導入を決めた。

江戸川東LC:

2001年認定講師取得。きっかけは友人が海外で薬物中毒となり、関心を持っていたので受講。例会のゲストスピーチ等で練習会を行っていたが、学校でデビューはメンバーにPTA会長が誕生してから。PowerPoint(以下PPT)などが無い時代に模造紙などに「耐性」「依存症」「フラッシュバック」など文字を書いて児童生徒に説明していた。

世田谷LC:

2005年ころ、夜回り先生講習会の開催時、メンバーにPTA会長がいて開催することが出来た。講師は寺田L。2008年、会長期に自クラブでやろうと考え江戸川東LCからDVDや講義用PPT、寸劇のシナリオを譲り受け練習し開催にこぎつけた。寸劇について練習例会を開き、多くのメンバーに売人、小学生役を体験してもらい役者を増やしている。

調布LC:

2009年の矢田部会長期に、三鷹LCにて見学会を開催。新規アクティビティとして誰もが講師になれるよう各々が勉強して知り合いの学校から始め、初年度4校実施。八王子稜東LCからの教えもあり、クラス単位の開催が中心。正会員26名中21名が講師をできるクラブ内の標準化、ペーパー講師ゼロに成功している。

八王子稜東LC:

2000年のクラブ設立時からメインアクティビティが薬物乱用防止であった。石井L、宮崎Lとタレントがそろっていて、児童、生徒を引き付けるネタ(新幹線車内のフラッシュバックの話、スイス人の親子の話など)が豊富であった。教室実施前に事前アンケートを取り、児童とのコミュニケーションを円滑にする工夫をしている。



L進藤 義夫(世田谷LC)

② 開催と学校との関係、そして継続について

開催するには「PTAとのかかわりは見逃せない」

- ❖各自治体の教育委員会や校長会への働きかけだけでは、教室の開催は難しい。
- ❖学校独自の判断で催事を行うことが出来る点を理解しておくこと
- ❖PTA会長の紹介は、学校を動かす力がある(区、市議会議員からのルートもあり)
- ❖窓口は副校長であることが多く、郵送時には薬物乱用防止担当様と宛名を明確にする
- ❖企画をもっていくのは遅くとも5-6月。開催は、2学期後半か3学期になる
- ❖各校は現在、東京都教育委員会から薬物乱用防止教室を行うよう指示されている
- ❖先生は人事異動が頻繁。理解者である保健室の先生とのパイプは大切に。

学校への事前説明が重要

- ❖最初は、時間を取ってあげている的な扱いを受けることがある。
- ❖NTTドコモの「スマホ携帯安全教室」などの仕事と同じ扱を受けることがある
- ❖ライオンズクラブは奉仕団体であり、仕事ではないことを事前に説明するべき
- ❖学校間で温度差があり、開催時間、教室環境、事前準備など大きな違いがある
- ❖薬物乱用防止教室=警察、薬剤師、LCの三様では内容やアプローチに違いがある
- ❖LCの伝えることは「一度でも薬物に手を出すと戻れない」「ダメ、ゼツタイ。」
- ❖警察は、検挙数などの実態と罰則について薬物使用後どうなるのかの話が多い傾向
- ❖薬剤師は、薬の効能やたばこ、お酒の中毒など健康被害をメインとしている傾向

継続にはマンパワーとスキルアップが必要

- ❖寸劇など内容や効果が明確な場合、次年度学校側からリクエストが来るようになる
- ❖講師派遣は、R、Z、クラブの垣根を越えて人材の交流・応援を行っている
- ❖開催の校数、クラス数が増えると講師不足に陥るといった問題点もある



③ 実施内容と子ども達の変化、感想について

実施内容の基本は、DVD(麻薬・覚せい剤乱用防止センター企画制作)と講師の実践的な話(薬物乱用防止教室推進の手引き等からの引用)を各15分。各クラブの特徴を下記に掲載します。

❖八王子稜東LC:麻薬・覚せい剤乱用防止センターの本の読み合わせと実例が中心。実態に合う話をして内容を充実させている。事前のアンケートの回答を用いて児童・生徒との距離を近づけ飽きさせない内容にしている。家庭で兄姉、保護者に教室の様子を話すよう促している。

❖調布LC:小学校:ダメ。ゼッタイ博士のDVD上映後、PPTでの復習は、クイズ形式で参加型にしている。小学生は初めて聞く話で、何が怖いか、手を付けてはいけないかを平易なことばで説明している、基本「ダメ。ゼッタイ。」を覚えてもらう。45分の内容盛沢山。



L宮本 和実(調布LC)

中学生:元サッカー選手の中田さん出演のDVDを上映し、犯罪など実数を伝えている。大人社会との窓口、スマホWebネット系で「甘い話に良い話はない」ことを知らせている。事件に巻き込まれることが身近であ

ると改めて認識させている。

必ず、感想文を頂くようにしている。上段に児童生徒の感想欄、その下に保護者の欄を作り、家庭で薬物の話が出る仕組みを作っている。

❖世田谷LC:2時間取っていただいている。前半は、LC紹介、DVDとエキスパート講師による、最近の事例や新聞記事等を用いた学習編。後半は、寸劇で誘われ方、断り方の実践編を行う。まずLCのメンバーが演じた後、小学生希望者に寸劇を体験してもらう。子ども達の売人とのやり取り、断り方のバリエーションの柔軟な変化対応が参考になる。児童からアンケートはとっていないが先生からの感想を聞くようにしている。寸劇の評判が良い。

❖江戸川東LC:DVD、講師によるPPTを用いての説明で終了。キャラバンカー体験、体育館での説明、寸劇のパターンもあるが、基本は、DVDとPPT。なお、東京都福祉保健局の研修が年1回程度ありそこで新しい情報を仕入れて、PPTに加えていく。写真利用は、保健局提供の文字を入れれば良いとお墨付きを頂いている。9月にボブ・コーリュー国際会長が江戸川区立小松川第一中学校の薬物乱用防止教室に参加。裁判官時代、携わった薬物乱用者の話を英語でしたことが中学生には新鮮だったようだ。

❖葛飾LC:シナリオ(薬物乱用防止教室推進手引きのP22~に掲載)に沿って進めた後で、本(手引き)をプレゼントする方法をとっている。最近では地方での講師も多く、薬物は都会だけの問題ではなく、港があれば海外からいくらでも入ってくるので日本中の問題であり汚染は広がっていることを認識すべき。

④ 防止教室の対象者と内容再考の必要性はあるか



L橋本 秀一(八王子稜東LC)

- ❖保護者に聞いてもらいたい。保護者が事前資料を作り、アンケートも取ってくれる学校が1校あります。理想だと思う。
- ❖土曜日の参観日を使って保護者へのPRも行っている。
- ❖学校公開日に保護者に聞いてもらう環境を整える。大人には、経験者の話などを伝えられるように幻聴やフラッシュバックの具体例も勉強していく必要があると思う。
- ❖対象は小中学生が限界と思う。

⑤ ライオンズクラブが目指す薬物乱用防止教室の方向性について

- ❖子どもへの教育を出発点として家庭で話題にし、全世代の啓蒙も視野にいれていく方向性が良いと思う。LCメンバーには、使命感、情熱をもって本アクティビティにかかわって欲しい。
- ❖薬物乱用防止は家庭の責任で、家族で子どもを守ることを発信すべき。講師が不足傾向の中、特定のタレントが講師をするのではなく、誰でもが平易に「ダメ。ゼッタイ。」を伝えられるスキルを身に付けていくことが重要。
- ❖学校公開日に保護者に聞いてもらう環境を整える。大人には、経験者の話などを伝えられるように幻聴やフラッシュバックの具体例も勉強していく必要があると思う。
- ❖以前やっていたエキスパート講習にも力を入れて、講師のモチベーションの維持や上を目指す人への道を作るべき。この人に聞けば大丈夫という専門家の存在が必要です。
- ❖日本全国LCの様々な方法を誰でも見られるようにして情報の共有化(YouTubeなどで)をして児童生徒に分かり易く、興味を深める教室へレベルアップするべき。
- ❖講師の育成が必要。現在活動している人は10人に1人くらいかも。次世代に分かり易い教え方をどう教えるかが課題。実践講座の時間を増やし、受講者には小学生

の立場になって受講してもらいたい。そして改善点を話し合っていきたい。

◆薬物乱用防止特別委員会からのコメント

副委員長 L柳井 健一

❖若い世代の育成が急務と感じています。クラブで講師や寸劇をやっている人は限られています。当委員会ではペーパー講師をなくそうとしています。DVDやPPTなどはそろっていますが、人前で話せるかどうかが問題です。小学生、中学生に伝える力、情熱の醸成が重要だと感じています。

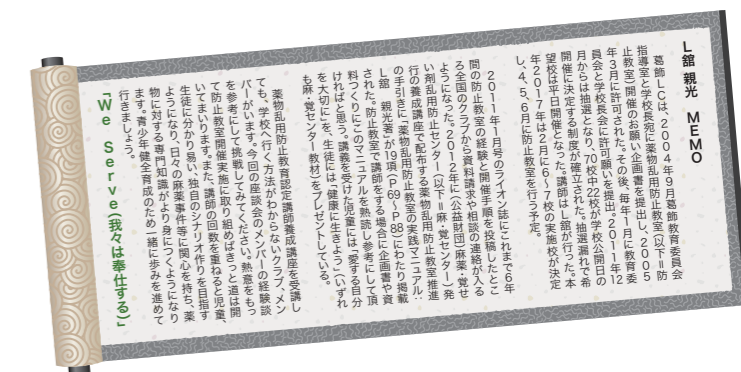
同 L村上 誠

❖LCの本アクティビティのポジション・コンセプトの確認をする時期かもしれません。誰のために、この事業を行い、何を伝え、本当のニーズは何か、そして我々の使命は何なのかを。もちろん究極は社会貢献であることは言うまでもありませんが、100周年を機に立ち位置を確認し、再度前へ進むことが必要と思われれます。



L館 親光(葛飾LC)

広報情報委員会2017.1.11.



- 1月11日 水曜日 13時15分~14時50分 事務局にて
- クラブメンバー: 葛飾LC(L館 親光)、江戸川東LC(L茅島 純一)
世田谷LC(L進藤 義夫)、調布LC(L宮本 和実)
八王子稜東LC(L橋本 秀一)
- コメンテーター: 薬物乱用防止特別委員会副委員長 L柳井 健一
同 L村上 誠
- ファシリテーター: 広報情報委員会 委員長 L赤尾 嘉晃
- 撮影: 広報情報委員会 副委員長 L吉岡 晋、L桂 太郎
- 総務: 広報情報委員会 副委員長 L後藤 裕文
同 委員 L田下 一雄
- アドバイザー: 同 アドバイザー L矢田部 満

キャビネット関連報告 委員会セミナー等告知

11/21(水) 緊急対策・災害援助委員会

【緊急対策・災害援助委員会】 於 高尾山薬王院

災害が起きると、人々は助けが必要となります。直下地震(最大震度7)が30年以内に70%の確率でくると予想されている首都東京。日頃から家庭や地域社会で防災対策をしておく被害を少なくすることができます。災害が起こった時の緊急事態に対応するため330-A地区のメンバーの「緊急事態支援登録」を開始しました。被災地へ、ニーズに応じて物資を迅速に供給することに役立つ制度です。登録のご協力を宜しくお願い致します。

なお、紅葉の美しい昨年の11月21日に高尾山薬王院に於いて、委員長L鈴木順一と委員が一丸となり、東日本大震災、鳥取中部震災で被害に遇われた地域が一日でも早く復興するよう、また今後大きな自然災害が起こらないよう「災害除け祈願」をいたしました。僧侶の説法を聞き、昼食に美味しい精進料理を頂き、身体も心も清々しい気持ちになった1日でした。

(レポート:緊急対策・災害援助委員会 副委員長 L中川 喜美枝)

<http://330a.jp/committee/災害が起きると、人々は助けが必要となります.html>



1/16(月) 第63回年次大会 第1回 正・副部会長会議開催

【年次大会委員会】 AP西新宿

第63回年次大会 第1回正・副部会長会議開催された。大会委員長 L今井三和の挨拶などの後、大会委員会アドバイザーL戸部研一のもと以下の議事が進められた。

- ①第63回年次大会進行、②各部会協議、③今後の会議・大会日程について、3月1日 15:00~ 第2回正・副部会長会議(AP西新宿) 4月5日 13:00~ 全体運営会議(以下会場は全て東京プリンスホテル)

- 同 15:30~ 議事運営代議員会進行勉強会
- 4月17日 13:00~ 第63回年次大会1日目
- 4月21日 13:00~ 運営部会全体会議
- 同 15:00~ プログラム袋詰め・大会リハーサル
- 4月22日 9:00~ 第63回年次大会 代議員会
- 同 14:00~ 第63回年次大会 式典
- 同 18:10~ 第63回年次大会 晩餐会
- などの日程が発表された。



いよいよ村木G期、一年の集大成の位置付けである第63回年次大会が動き出した。参加者約57名。(レポート:広報情報委員会)

2/9(木) 会員増強拡大セミナー & 懇親会のご案内

謹啓 寒冷の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素はライオンズ活動にご尽力賜り心より感謝申し上げます。

さて、今期記念すべき100周年を迎えるにあたり、FWT taskforce.エクステンション委員会の御協力のもと『会員増強拡大セミナー&懇親会』を開催いたします。

池田克彦講師の講演の他、今期中のクラブ、個人、女性会員等での会員増強成果に対して顕彰します。

また、今後各クラブが会員増強に役立つようなセミナーを計画しております。特に新入会員になりそうな方を大勢お誘い願いたく存じます。尚当日は300名の定員を予定しておりますので例会振替でのご参加等多くの皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会 100周年記念 会員増強拡大セミナー & 懇親会

会員増強の方法を教えます
日本とライオンズクラブには女性の力が必要!

講師 **池田 克彦 氏**
副委員長兼 副会長 副会長兼 副会長 副会長 副会長

開催日 2017年2月9日(木) 17:45~20:50 (受付 17:00~)

開催場所 レストラン けやき 東京都千代田区有明3-2-5 霞が関ビル 35F TEL: 03-3581-0121 会費 ¥6,500 (車庫券別) ①講師費 ¥1,500 (税別)

●セミナー
●今期中の会員増強成果の顕彰
●シャンソンライブ 河津延樹

連絡先 会員増強委員会 副委員長 福島 俊郎 TEL: 090-9803-0297

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区
■主催: 会員増強委員会 ■協力: FWT taskforce / エクステンション委員会

2017.2/23 東日本・熊本復興委員会からののお知らせ

2017.2.23.新宿の「ルミネtheよしもと」で東日本・熊本復興支援ライブを開催いたします。両被災地の方々に本年3月、4月に「心のケア」を届けるためのアクティビティです。皆さまご参加よろしくお願いたします。詳細は、募集チラシをご覧ください。



撮影:2014年4月

ライオンズクラブ国際協会330-A地区主催

東日本・熊本復興支援 被災者の方々に「心のケア」を届けましょう!!

チャリティ「お笑いライブ」

@ルミネ the よしもと ※出演予定者は変更になる場合があります

西川ゆりお・上方よしお COWCOW 東京ダイナマイト ロバート ハイキングウォーキング くまたまさし

2017年2月23日(木曜日)

1回目 12:00~ 2回目 14:00~ 3回目 16:00~ 4回目 18:00~

東日本・熊本復興支援の為にチャリティ「お笑いライブ」を企画致しました。被災地の方々に「心のケア」で寄り添いたいと思います。ご協力を伏してお願い申し上げます。

2016-2017 地区ガバナー 村木 秀之

行動、実践を旨として今期委員長を拝命致しました。被災地の方々に「心のケア」で寄り添いたいと思います。ご協力を伏してお願い申し上げます。

東日本・熊本復興支援特別委員会 委員長 L河合 悦子

チケット代

(観覧料・お土産・ドネーション含む)

一般席 5,000円
特別席 7,000円 (特別指定席・出演者との記念撮影あり)
立見席 2,000円

ライオンズクラブ国際協会330-A地区 キャビネット事務局
TEL 03-5330-3330 FAX 03-5330-3370

第100回 ライオンズクラブ国際大会 イリノイ州 シカゴ

2017.6/30~7/4 会場:マコーミックプレイスなど

今年6月30日から7月4日まで「第100回ライオンズクラブ国際大会」が開催されます。シカゴは、ミシガン湖のほとりに位置する大都会で美しい街です。近代建築の宝庫とも呼ばれ、摩天楼発祥の地としても知られています。

各クラブ宛てに、旅行代理店4社のシカゴツアーパンフレットを郵送いたしました。ぜひクラブ例会で回覧をお願いいたします。また、国際大会参加委員会宛てのお問い合わせもお待ちしております。

会場:マコーミックプレイス。地図右下(←矢印)

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区 第63回年次大会

Lions Clubs International 330-A

大会テーマ

「越」新世紀へ



- 代議員会
- 大会式典
- 晩餐会

63th Annual General Meeting
District 330-A Lions Clubs International

- 一般登録締切 2017年3月31日(金)
各クラブにて出席者をとりまとめた、eMMR-ServannAIにお申し込みをお願いします。また、eMMR-ServannAIに会員登録のない同僚者、レオ・ライオネス会員については専用登録票を各クラブ事務局にお送りさせていただきます。登録料は登録と同時にクラブ一括で指定銀行口座宛にご送金手配をお願い致します。3月31日以降のキャンセルにつきましては、キャンセル料を頂きますのでご了承ください。
- 登録料
 - 代議員会(第一日目) <代議員、代議員ホスト>
代議員会(第二日目)および大会式典 <代議員、代議員ホスト> 12,000円
 - 大会式典(一般会員、同伴者) 6,000円
 - 大会式典(家族会員 2人目以降) 3,000円
 - 晩餐会 10,000円

*家族会員1人目は世帯主(親会員)となりますため、2人目以降の家族会員(子会員)を3,000円とさせていただきます。
- 送金先 みずほ銀行 新宿西口支店 普通 4755898
ライオンズクラブ国際協会 330-A地区
第63回年次大会 会計 田中 忠男
- 服装 平服にてお越し下さい。
- 登録変更期限 代議員登録締切日(2月8日)以降、eMMR-ServannAIでの操作は出来なくなります。2月9日以降の変更につきましては、当日、資格審査変更所にてお手続きをお願い致します。
※<注意事項>※
4月17日代議員総会第一日目当日に代議員変更の手続きを行った場合は、4月22日代議員総会第二日目は変更後の代議員が有効となります。代議員登録変更につきましては、再日ともに当日、資格審査変更所にてお手続きをお願い致します。

■ 会場と交通のご案内 (東京プリンスホテル)

- JR線・東京モノレール浜松町駅から徒歩10分。
- 都営地下鉄三田線御成門駅(A1)から徒歩1分。
- 都営浅草線大江戸線大門駅(A6)から徒歩7分。
- 都営地下鉄大江戸線赤羽橋駅から徒歩7分。
- 地下鉄日比谷線神谷町駅(3番)から徒歩10分

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区 キャビネット事務局
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-10-17 新宿ダイカンプラザB館2階
TEL: 03-5330-3330 FAX: 03-5330-3370
E-mail: cab@lions330-a.org URL: www.lions330-a.org

代議員総会(第一日目) <代議員・代議員ホスト>
代議員総会(第二日目) および大会式典 <代議員・代議員ホスト>
2017年4月17日(月) / 4月22日(土) 東京プリンスホテル

2017年度 チャーターナイト・周年行事 2017年1月12日現在

(※印のクラブは重複の為、日程調整の場合あり)

日付	R	Z	クラブ名	時間	開催場所	その他
2017年						
3月9日(木)	1	1	東京LC	式典 16:30~ 祝宴 18:00~	帝国ホテル 「富士の間」	CN 65 周年
4月3日(月)	7	3	東京石泉LC	式典 16:30~予定 祝宴 18:00~予定	ホテルカデンツァ光が丘	CN 40 周年
* 4月4日(火)	5	3	東京足立中央LC	式典 17:00~ 祝宴 18:00~	上野東天紅	CN 40 周年
* 4月4日(火)	9	2	東京五反田LC	式典 18:00~ 祝宴 詳細未定	八芳園	CN 50 周年
4月10日(月)	3	1	東京新橋LC	式典 17:30~予定 祝宴 18:20~予定	帝国ホテル 2階「富士の間」記念講演17時~	CN 60 周年
5月8日(月)	1	2	東京桜田門LC	式典 17:00~予定 祝宴 18:00~予定	如水会館	CN 40 周年
5月19日(金)	7	1	東京赤羽LC	式典 18:00~ 祝宴 詳細未定	ハイアットリージェンシー東京	CN 50 周年
6月2日(金)	5	2	東京江戸川南LC	式典 18:00~ 祝宴 18:50~	江戸川区タワーホール船堀	CN 50 周年
6月10日(土)	6	2	東京イーストLC	式典 18:00~ 祝宴 詳細未定	新宿京王プラザホテル	CN 10 周年
6月19日(月)	10	1	東京渋谷LC	式典 17:15~ 祝宴 18:00~	ハイアットリージェンシー東京	CN 60 周年

※10年単位の周年行事を掲載いたします。



江戸時代から愛され続ける“浅草”と ライオンズクラブ国際協会100周年

浅草は、江戸時代以降より繁華街の一つとして栄え、現在も下町情緒を感じさせる観光の街として賑わう。表紙上段の江戸時代後期に活躍した葛飾北斎が描いた富岳三十六景「東都浅草本願寺」の浮世絵は世界的にも著名である。

江戸時代、浅草蔵前に幕府の米蔵が設置され、日本全国から集められた武士や侍、庶民たちの食用米、給料米などが保管され、商人、大勢の警備、下級役人、大富豪が集まり、江戸で最も人が集中する場所となり、華やかな文化が開花した。

現在は、浅草サンバカーニバルや隅田川花火大会がメディアにも取り上げられ、100年を超える多数の老舗、雷門周辺の人力車周遊など多くの観光資源や空港と鉄道、バスの直結などにより、昭和の下町を懐かしむ国内の観光客や昔ながらの佇まいを色濃く残す東京の名所として訪れる外国人観光客で賑わう。

人と人が繋がりを歴史を刻み時代ごとに発展してきた浅草の街。私たちLCも人々が集まり地域に長く愛され信頼されてきた。間もなく迎える100周年がゴールではなく未来への第一歩となるよう、仲間とともにこころ温まる奉仕活動を続けていきたい。(L飯田 容子)

今後の主な行事予定

- 2017
- 1.31. 臨時第1回キャビネット会議・賀詞交歓会:新宿京王プラザホテル
 - 2.03. アワード申請締め切り (クラブ⇒ZC)
 - 2.09. 会員増強セミナー レストランけやき 霞が関ビル35階
 - 2.23. 復興お笑いlive 新宿ルミネ the よしもと
 - 3.15. 第3回キャビネット会議:新宿京王プラザホテル
 - 4.22. 第63回年次大会 東京プリンスホテル(条件がそろえば、4.17. 1日目開催)
 - 5.14. 複合地区年次大会 横浜ロイヤルパークホテル テーマ『Future 未来』
 - 6.12. 第4回キャビネット会議:新宿京王プラザホテル
 - 6.30~7.4. 第100回国際大会(国際協会創設100周年記念大会):Chicago, IL, USA



編集後記

2016-17年の330Aニュースの表紙は、メンバーの撮影した写真を掲載しています。今回は1月16日月曜日に浅草寺周辺へ5名で撮影会を行いました。仲見世から本堂と様々なポイントで各自の感性を活かして撮影しました。(4号は表紙下半分の街の風景)

噂には聞いていましたが、外国人観光客の多さ、元気の良さに驚きました。またスマートフォンのカメラ・ビデオの性能が向上し、「Free Wi-Fi」も浅草寺周辺や地下鉄駅で利用できる環境が整備されていました。撮影した写真・動画がフェイスブックやツイッターそしてインスタグラム・You Tubeなどへアップ、共有している姿があり、情報はその場で自ら発信することが、国際基準かと感じられた撮影会でした。

330-A地区メンバーの皆さまも、情報発信する術を身につけ、ライオンズ活動を個人から日本各地、そして世界へ発信してみたいかがでしょうか。

さて、4号はデジタル版での公開です。330-A地区の紹介にデジタル版をご利用いただければ幸いです。多くの方へ下記URLをご案内くださいませ。

<http://www.lions-news.com/>



◆電子版 QRコード

2016-17広報情報委員会 メンバー紹介

L赤尾嘉晃	委員長	(豊新LC)
L後藤裕文	副委員長	(法政LC)
L吉岡 晋	副委員長	(けやきLC)
L津守勝男	副委員長	(大森LC)
L桂 太郎	副委員長	(世田谷LC)
L荒牧知子	委員	(東京LC)
L工藤紀子	委員	(三田LC)
L須藤三男	委員	(芝LC)
L田下一雄	委員	(隅田川LC)
L大類雅之	委員	(江戸川中央LC)
L遠藤真太郎	委員	(江戸川中央LC)
L矢追秀紀	委員	(ウエストLC)
L飯田容子	委員	(表参道LC)
L窪田直隆	委員	(三鷹LC)
L里井純二	委員	(西東京LC)
L大和祥郎	委員	(国立LC)
L向井忠義	SPA	(三鷹LC)
L矢田部満	SPA	(調布LC)
L鹿野祥誠	担当副幹事	(数寄屋橋LC)

LIONS CLUBS INTERNATIONAL 330-A LIONS NEWS Vol.4

発行人:広報情報委員会 委員長 L赤尾嘉晃

発行:2017年1月

20170131

Copyright 2016-17 330-A Lions Clubs International All Rights Reserved.